

若年層への積極的な広報活動

これからの日本を担う子どもたちを対象に、財政に興味を持ってもらい、財政を自分の事としてとらえてもらう事を目的とした「財政教育プログラム」を積極的に展開。
租税教育推進協議会主催の「租税教室」とも連携した授業も積極的に実施。

概要

【財政教育プログラム】

財政教育プログラムは、これからの日本を担う子どもたちを対象に、財政に興味を持ってもらい、財政を自分の事としてとらえてもらう事を目的としている。中国財務局では、対象校の増加に努めており、今年度は公立小学校、私立中学・高校でも授業を行った。



【国税局(租税教室)との連携】

平成29年6月に管内全ての各県租税教育推進協議会に中国財務局が加盟。
租税教室への講師派遣を中心とした連携を進めている。

当局が実施する財政教育プログラムに対し、広島国税局職員の参加を受け入れたほか、租税教室に財政教育プログラムのエッセンスを取り入れた「租税教室・財政教育プログラム連携授業(主催：尾道税務署)」の実施に際し、当局はノウハウ提供等のサポートを行った。



取組の成果と今後の展開

平成29年度実施校数

	小学校	中学校	高校
財政教育PG	3校	4校	2校
租税・財政連携授業	1校	4校	2校
租税教室	4校	7校	6校



「児童・生徒の声」

日本を良くしていくためには次世代の私達が財政をもっと身近に、より深く考えていくべきと感じた。

「先生の声」

子どもたちが生き生きと授業を受けている姿を見て、お願いして本当に良かった。

「今後の展開」

国の財政状況について多くの方に知っていただくことが重要。引き続き国税局と協働で授業を行うなど、授業機会の確保を目指す。